

# 特別支援教育の対象の概念図(H28)

〔義務教育段階〕

義務教育段階の全児童生徒数  
999万人

## 特別支援学校

視覚障害 知的障害 病弱・身体虚弱  
聴覚障害 肢体不自由

0.71%  
(約7万1千人)

## 小学校・中学校

### 特別支援学級

視覚障害 肢体不自由 自閉症・情緒障害  
聴覚障害 病弱・身体虚弱  
知的障害 言語障害

2.18%  
(約21万8千人)

### 通常の学級

#### 通級による指導

視覚障害 情緒障害  
聴覚障害 自閉症  
言語障害 学習障害(LD)  
肢体不自由 注意欠陥多動性障害(ADHD)  
病弱・身体虚弱

0.98%  
(約9万8千人)

3.88%  
(約38万7千人)

発達障害(LD・ADHD・高機能自閉症等)の可能性のある児童生徒 6.5%程度の在籍率(※)

※ この数値は、平成24年度に文部科学省が行った調査において、学級担任を含む複数の教員により判断された回答に基づくものであり、医師の診断によるものではない。

# 長野県の概況(H28)

〔義務教育段階〕

長野県義務教育段階の全児童生徒数  
173,376人

## 特別支援学校

視覚障害 知的障害 病弱・身体虚弱  
聴覚障害 肢体不自由

0.78%  
(1,357人)

## 小学校・中学校

### 特別支援学級

視覚障害 肢体不自由 自閉症・情緒障がい  
聴覚障害 病弱・身体虚弱  
知的障害 言語障害

3.60%  
(6,246人)

### 通常の学級

#### 通級による指導

視覚障害 情緒障害  
聴覚障害 自閉症  
言語障害 学習障害(LD)  
肢体不自由 注意欠陥多動性障害(ADHD)  
病弱・身体虚弱

0.67%  
(1,165人)

5.06%  
(8,065人)

発達障がいの診断等(※)を受けている児童生徒

※ 医師の診断や臨床心理士、児童相談所等の専門機関の判定による

3.98%  
(6,907人)